

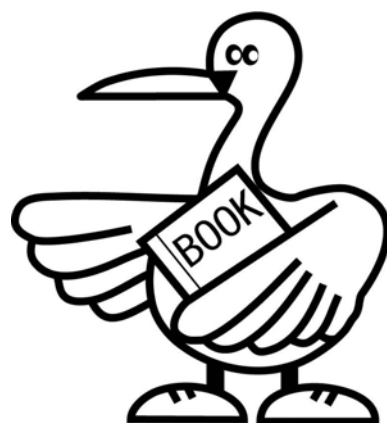
特集展示

平和の本

目録 平成25年（2013年）版

「核について考える」

平塚市 平和月間 平成25年7月8日（月）～8月18日（日）



平塚市図書館
HIRATSUKA CITY LIBRARY

平塚市の平和月間にちなみ、平塚市図書館では毎年、平和や戦争をテーマとした特集展示を行っています。また、図書館にある平和や戦争に関する図書を紹介する目録を作成しています。

平成25年度は、「核について考える」をテーマに、図書を紹介しています。

原子力発電所や原子力研究機関の事故、海外での核兵器問題等、核や放射能についての関心が高まっている今日、改めて広島・長崎の原爆を見つめ直すことも大切と思います。

この目録が核について、また平和について考えるきっかけとなれば幸いです。

目 次

「核について考える」本の紹介（一般）・・・・・・・・	1 ページ
「核について考える」本の紹介（児童）・・・・・・・・	4 ページ
「核について考える」DVDの紹介・・・・・・・・	7 ページ
戦争と平和に関する新しい本リスト ・・・・・・・・	8 ページ

※紹介されている本の所蔵場所などのデータは、平成25年6月現在のものです。

特集「核について考える」 一般向けの本

ヒロシマ・ナガサキからフクシマへ — 「核」時代を考える —

著者	出版社	出版年	所蔵場所
黒古 一夫／編 林 京子 ほか ／著	勉誠出版	2011年	中央館 2階貸出室 319.8

ヒロシマ・ナガサキと同じ核の被害を受けたフクシマ。「私たちはヒロシマ・ナガサキから何を学んだのか?」「私たちは核にNOと言ってきたか?」「私たちはフクシマからどこへ向かうのか?」の3部で構成されているこの本では、ヒロシマ・ナガサキを体験した文学者、戦後生まれの文学者、そして外国人文学者とさまざまな文学者の「意見(異見)」が集められています。言葉の表記の違い(被爆、被曝、ヒバクなど)や「原爆文学」など文学者たちの「核」問題に対する視点は、私たちにも大いに参考になるはずです。

原爆が消した広島

著者	出版社	出版年	所蔵場所
田邊 雅章／著	文藝春秋	2010年	中央館 2階貸出室 217.6 西館 一般 217.6

CGによる爆心地復元事業を始めて13年。

原爆ドームの隣に生まれ育ち、原爆によって両親と弟を失った著者が、古きよき広島とその街に生きた人びとの様子を伝えます。

再現CGと貴重な写真資料も多数収録されています。

花の命は短くて
—原爆乙女の手記—

著者	出版社	出版年	所蔵場所
小島 順／編	日本ブックエース	2010年	北館 一般 916

昭和20年8月6日、広島に原爆（原子爆弾）が投下されました。この本は、その閃光によって傷ついた14人の原爆乙女と1人の人妻によって綴られた手記です。

一瞬にして平穏な生活を奪われ、生き地獄と化した中で身をもって体験した彼女たちの悲痛な叫びであり戦争の悲劇と平和の尊さの祈りが込められている1冊です。

“核”を求めた日本
—被爆国の知られざる真実—

著者	出版社	出版年	所蔵場所
「NHKスペシャル取材」班／著	光文社	2012年	中央館 2階貸出室 319.8
			南館 一般 319.8

この本は、2010年10月3日に放送されたNHKスペシャル「核」を求めた日本 ～被爆国の知られざる真実～の番組制作のための取材記です。

この番組によって唯一の被爆国である日本の核兵器をめぐる「裏事情」が明らかになりました。

今回の番組に向けて取材班が挑戦したのは「核」をめぐる新事実をとにかくかき集めることでした。そして取材過程で、これまで明らかになっていなかった驚くべき「特ダネ」が数多く集まり番組に盛り込むこととなったのです……。

ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ
—原子力を受け入れた日本—

著者	出版社	出版年	所蔵場所
田口 ランディ ／著	筑摩書房	2011年	中央館 2階貸出室 YA319 西館 児童 319

人はなぜ、核のエネルギーを生み出したのか。日本はなぜ、2度も原爆を落とされた世界唯一の国でありながら、原発大国への道を歩んだのか。小説『被爆のマリア』の執筆をきっかけに、著者は核について関心を持ち続けています。核や原子力について1人ひとりが考えるきっかけになるよう、ヒロシマ・ナガサキ、そしてフクシマに至るまでの世界と日本の歴史の流れが、わかりやすく書かれています。

わすれない「あの日」

著者	出版社	出版年	所蔵場所
平塚支部結成 20 周年記念誌編集 委員会／企画	神奈川県原爆被災 者の会平塚支部	1997年	中央館 3階参考室 KH916 中央館 2階貸出室 KY916 西館 一般 KY916 南館 書庫 KY916

この本は、神奈川県原爆被災者の会平塚支部結成20周年の記念誌です。昭和20年8月、広島と長崎に投下された原子爆弾は、多くの人々の心と体に、決して忘れることのできない傷を残しました。遠く離れたこの平塚と周辺地区にも、その傷に苦しんでいる方々があります。被爆者の「忘れないあの日」の手記と、現代の小中学生の感想文をまとめ、原爆が何を人間にもたらしたのか、そして平和の尊さを、改めて見つめ直す1冊となっています。

特集「核について考える」 児童向けの本

さがしています

著者	出版社	出版年	所蔵場所
アーサー・ ビナード／作 岡倉 禎志 ／写真	童心社	2012年	中央館 1階こども室 E 北館 児童 E 西館 児童 E 南館 児童 E

8時15分で止まったままの時計、働き者だった男の子の軍手、少女が食べるはずだった弁当…1945年8月6日に広島原爆を体験した「モノ」たちが、その持ち主たちと、戻ることのない日常をさがして私たちに語りかけます。

核がもたらすものはなにか、広島平和記念資料館に残された「モノ」たちの語りから、平和をみつめる写真絵本です。



まちんと

著者	出版社	出版年	所蔵場所
松谷 みよ子 ／文 司 修／絵	偕成社	1983年	中央館 1階こども室 E 北館 児童 E 西館 児童 E 南館 児童 E

昭和20年8月6日の朝、もうじき3つになる女の子が、広島で原子爆弾にあいました。

まちも人も燃え、女の子も苦しんで、食べさせてもらったトマトを「まちんと まちんと」(もっと)と言いながら亡くなりました。

短い文章の絵本ですが、戦争の悲しさが伝わってきます。実際に語りつがれていた話をもとに、小さな子にもわかる戦争の本を、という作者の思いから生まれた絵本です。

はだしのゲン わたしの遺書

著者	出版社	出版年	所蔵場所
中沢 啓治／著	朝日学生新聞社	2012年	西館 児童 726

この本を書いた漫画家の中沢啓治さんは昨年12月に73歳で亡くなりました。皆さんは『はだしのゲン』という有名な漫画を読んだことがありますか？

主人公の「中岡元」のモデルは著者自身です。6歳の時に自ら体験した原爆の悲惨さを、漫画の中でリアルに描いています。

この本は、「原爆の恐ろしさ」や「戦争の愚かさ」を訴え続けてきた著者からの最後のメッセージです。

「人類にとって最高の宝は平和です」

著者の思いを、子どもも大人も一緒に受け止め、感じてください。

八月の光

著者	出版社	出版年	所蔵場所
朽木 祥／著	偕成社	2012年	中央館 1階こども室 913 西館 児童 YA913 南館 児童 YA913

この本には、ヒロシマに原爆が投下されたあとを生き抜いた10代の若者を主人公とした、3つの連作短編が収められています。

作品に登場する修道士は、自分が生かされたことの意味が分からないと話したあと、「……だからこそ、あの日を記憶しておかなければと思うのです。あの日を知らない人たちが、私たちの記憶を自分のものとして分かち持てるように。」と語ります。

過去を未来へつないでいくために、あの日、そこにいなかった読者に記憶を分かち持ってほしい——被爆2世である作者の願いがこめられた1冊です。

パンプキン！

著者	出版社	出版年	所蔵場所
令丈 ヒロ子 ／作 宮尾 和孝／絵	講談社	2011年	中央館 1階こども室 913 北館 児童 913 西館 児童 913 南館 児童 913

タイトルからは何の話か想像がつかないと思いますが、このお話のパンプキンとは、かぼちゃではなく模擬原爆のことを言います。広島や長崎に原子爆弾が落とされる前に、日本各地でパンプキン爆弾は落とされていたのです。なぜ、パンプキンという名前なのか？なぜ、パンプキンは作られ、日本に落とされたのか？とても分かりやすく戦争のことについて書かれています。

この本を読み終えたとき、もっと戦争について知りたくなるはずです。

特集「核について考える」 DVD

はだしのゲン 前編 (千の風になってドラマスペシャル)

はだしのゲン 後編 (千の風になってドラマスペシャル)

著者	出版社	出版年	所蔵場所
西浦 正記 他 /監督 中沢 啓治/原作	フジテレビ	2008年	(前編)
			中央館 2階貸出室 紫D7A
			北館 DVD D7A
			南館 DVD一般 D7A
			(後編)
			中央館 2階貸出室 紫D7A
北館 DVD D7A			

漫画家・中沢啓治さんの作品『はだしのゲン』が原作のドラマスペシャル版です。

昭和20年8月6日に原子爆弾が投下され、焼野原となった広島で、父と姉と弟が亡くなり、元と母・君江は生き残りました。

がれきの中で、君江は出産します。しかし、栄養不足により赤ん坊は、終戦まもなく息を引き取ってしまい、その後、戦争から帰ってきた兄と貧しいながら3人で生きていきます。

悲しみを乗り越え、たくましく生きていく元の姿に感動します。

平和であることの尊さが伝わってきます。



戦争と平和に関する新しい本(一般向け)

(平成24年6月1日～平成25年5月31日に図書館に入った本です)

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
希望(講談社文芸文庫 はA6)	林京子著	講談社	2012	中央館	2階文庫 B 913.6 ハヤ N
原発と原爆 —「日・米・英」核武装の暗闘—(文春 新書 873)	有馬哲夫著	文藝春秋	2012	中央館	2階技術 539.09 ア N
				西館	2階9 539.09 ア N
原発と日本人—自分を売らない思想 —(角川oneテーマ21 A-164)	小出裕章・ 佐高信著	角川学芸出版	2012	南館	一般15 G 539.09 コ N
				西館	2階9 539.09 コ N
原発とヒロシマ—「原子力平和利用」 の真相—(岩波ブックレット No. 81 9)	田中利幸・ ピーター・カズ ニック著	岩波書店	2011	中央館	2階技術 539.09 タ N
				西館	2階9 539.09 タ M
「少年T」のヒロシマ —いま伝えたい真実の叫び!“原爆 の子”から映像作家へ—	田邊雅章著	第三文明社	2012	中央館	2階新着 319.8 タ N
				西館	2階5 319.8 タ N
なぜアメリカは日本に二発の原爆を 落としたのか	日高義樹著	PHP研究所	2012	南館	一般19 210.75 ヒ N
				中央館	2階歴史 210.75 ヒ N
海軍良識派の支柱山梨勝之進 —忘れられた提督の生涯—	工藤美知尋著	芙蓉書房出版	2013	南館	新着図書 289.1 ヤ O
上海陸軍病院 —従軍看護婦の回想—	市川多津江著	潮書房光人社	2013	中央館	2階文学 916 イ N
ドキュメント太平洋戦争全史 上(講 談社文庫 か129-1)	亀井宏著	講談社	2013	南館	17~18 B 210.75 カ O
ドキュメント太平洋戦争全史 下(講 談社文庫 か129-2)	亀井宏著	講談社	2013	南館	17~18 B 210.75 カ O
僕の島は戦場だった—封印された沖 縄戦の記憶—	佐野真一著	集英社イン ターナショナル	2013	南館	219.9 サ O
				中央館	2階歴史 219.9 サ O
				北館	新着図書 219.9 サ O
モダン・ライフと戦争—スクリーンのな かの女性たち—(歴史文化ライブラ リー 364)	宜野座菜央見著	吉川弘文館	2013	南館	一般9 778.21 キ O
ゆびきり	早乙女勝元著 いわさきちひろ絵	新日本出版社	2013	南館	ハードカバ 913.6 サオ N
				中央館	2階文学 913.6 サオ N
				西館	1階新刊棚 913.6 サオ N

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
愛、ふたたびー被爆乙女の祈りー	田中館哲彦著	かもがわ出版	2012	中央館	2階文学 912.7 タ N
あの頃のことー吉沢久子、27歳。戦時下の日記ー	吉沢久子著	清流出版	2012	中央館	2階文学 916 ヨ N
イル・フォルモサー台湾の玉音放送ー	西村美智子著	文芸社	2012	中央館	2階文学 913.6 ニシ N
沖縄戦「集団自決」消せない傷痕	山城博明写真	高文研	2012	中央館	2階新着 219.9 ヤ N
コレクション戦争と文学 1 朝鮮戦争ー断ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 7 N
コレクション戦争と文学 3 冷戦の時代ー謀ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 7 N
コレクション戦争と文学 9 さまざまな8・15ー夏ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 7 N
コレクション戦争と文学 10 オキュパイドジャパンー敗ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 7 N
コレクション戦争と文学 11 軍隊と人間ー兵ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 7 N
コレクション戦争と文学 12 戦争の深淵ー闇ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2013	中央館	2階全集 Z 918.6 7 N

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
コレクション戦争と文学 17 帝国日本と朝鮮・樺太ー哭ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 ア N
コレクション戦争と文学 18 帝国日本と台湾・南方ー滄ー	浅田次郎編集委員 奥泉光編集委員 川村湊編集委員 高橋敏夫編集委員 成田龍一編集	集英社	2012	中央館	2階全集 Z 918.6 ア N
最後の雷撃機ー生き残った艦上攻撃機操縦員の証言ー	大澤昇次著	潮書房光人社	2012	中央館	2階文学 916 オ N
十五対ー運命の戦場ー	辻政信著	毎日ワンス	2012	中央館	2階文学 916 ツ N
焼夷弾の雨が降った夜	松浦恵子著	日本文学館	2012	南館	カウンター KY 913.6 マツ N
				中央館	2階文学 913.6 マツ N
証言記録兵士たちの戦争 7	NHK「戦争証言」プロジェクト著	NHK出版	2012	中央館	2階歴史 210.75 ニ N
昭和史、二つの日ー語り継ぐ十二月八日と八月十五日ー	保阪正康著	山川出版社	2012	中央館	2階歴史 210.75 ホ N
昭和二十年夏、女たちの戦争(角川文庫 か58ー2)	梯久美子著	角川書店	2012	南館	文学文庫 B 916 カ N
真実の太平洋戦争史ー数字で読みとく 激戦! 激闘! 玉砕を覚悟して戦った日本人の真実ー	太平洋戦争研究会編著	ビジネス社	2012	移動図	BM庫一般 210.75 タ N
世界が語る大東亜戦争と東京裁判ーアジア・西欧諸国の指導者・識者たちの名言集ー	吉本貞昭著	ハート出版	2012	西館	2階4 210.75 ヨ N
世界は「太平洋戦争」とどう向き合ったかー侵略か、解放か! ?ー	山崎雅弘著	学研パブリッシング	2012	南館	17~18 209.74 ヤ N
				中央館	2階歴史 209.74 ヤ N
戦争と科学者ー世界史を変えた25人の発明と生涯ー	トマス・J. クローウェル著 藤原多伽夫訳	原書房	2012	中央館	2階技術 559.02 ク N
				西館	2階9 559.02 ク N
その日東京駅五時二十五分発	西川美和著	新潮社	2012	南館	ハードカバ 913.6 ニシ N
				中央館	2階文学 913.6 ニシ N
				北館	一般1~2 913.6 ニシ N
				移動図	BM庫一般 913.6 ニシ

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
東京大空襲－未公開写真は語る－	NHKスペシャル 取材班著 山辺 昌彦著	新潮社	2012	中央館	2階歴史 210.75 ニ N
				北館	一般13 210.75 ニ N
ドキュメント東京大空襲－発掘された 583枚の未公開写真を追う－	NHKスペシャル 取材班著	新潮社	2012	中央館	2階歴史 210.75 ニ N
				北館	一般13 210.75 ニ N
特攻隊員の手記を読む	北影雄幸著	勉誠出版	2012	西館	2階4 210.75 キ N
二宮の洞窟陣地 調査記録－戦時下 の二宮を記録する会会報誌 ひとしず く－第五号	戦時下の二宮を 記録する会編	戦時下の二宮 を記録する会	2012	中央館	2階地域 KY 213.7 セ N
日本近代文学と戦争－「十五年戦争」 期の文学を通じて－	山口俊雄編	三弥井書店	2012	中央館	2階文学 910.26 ニ N
非業の生者たち－集団自決サイパン から満洲へ－	下嶋哲朗著	岩波書店	2012	中央館	2階新着 210.75 シ N
				北館	一般13 210.75 シ N
複数の「ヒロシマ」－記憶の戦後史と メディアの力学－	福間良明編著 山口誠編著 吉村和真編著	青弓社	2012	南館	一般19 210.76 フ N
米軍が恐れた「卑怯な日本軍」－帝国 陸軍戦法マニュアルのすべて－	一ノ瀬俊也著	文藝春秋	2012	中央館	2階社会 396.3 イ N
ミッドウェー海戦 第1部(新潮選書) 知略と驕慢	森史朗著	新潮社	2012	中央館	2階社会 391.2 モ N
				北館	一般9 391.2 モ N
ミッドウェー海戦 第2部(新潮選書) 運命の日	森史朗著	新潮社	2012	中央館	2階社会 391.2 モ N
				北館	一般9 391.2 モ N
442部隊の真実－アメリカ陸軍史 上、最も勇敢だった日系人部隊の魂 の物語－	武知鎮典著	ポプラ社	2012	中央館	2階文学 913.6 タ N
				北館	一般1～2 913.6 タ N
				西館	2階17 913.6 タ N
我ら降伏せず－サイパン玉砕戦の狂 気と真実－	田中徳祐著	復刊ドットコム	2012	中央館	2階文学 916 タ N
一枚のハガキ(リンダブックス)	新藤兼人著 鈴木詠崇文芸協 力	泰文堂	2011	北館	一般文庫本 B 913.6 シ N
昭和陸軍の軌跡－永田鉄山の構想と その分岐－(中公新書 2144)	川田稔著	中央公論新社	2011	中央館	2階社会 396.21 カ N
				西館	2階7 396.21 カ M
父の詩－母亡き幼子残し応召の補充 兵－	嶋崎研一著	朝日新聞出版	2011	中央館	2階文学 916 シ N

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
炎の証言 第14号	平塚の空襲と戦災を記録する会編	平塚市博物館	2011	中央館	2階地域 398.3 ヒ N
私たちの希望はどこにあるかー今、なすべきことー(かもがわブックレット 148)	加藤周一著	かもがわ出版	2004	中央館	2階書庫A 319.8 カ O
戦争と平和の国際関係学ー地球宇宙平和学入門ー	岩木秀樹著	論創社	2013	南館	新着図書 319.8 イ O
鉛筆部隊と特攻隊ーもうひとつの戦史ー	きむらけん著	彩流社	2012	中央館	2階新着 210.75 キ N
聞き書き集 平塚ものがたりー平塚市中央公民館平成23年度後期市民アカデミー「思い出の話、昔の話を聞いて、書いて、まとめてみよう」地域人物史・聞き書き編ー		平塚市中央公民館	2012	南館	一般地域 KY 916 ヒ N
				中央館	2階地域 KY 916 ナ N
				北館	地域資料 KY 916 ナ N
				西館	2階12 KY 916 ナ N
聞き書き集 平塚ものがたり 第二集ー平塚市中央公民館平成24年度前期市民アカデミー「思い出の話、昔の話を聞いて、書いて、まとめてみよう」地域人物史・聞き書き編Ⅱー		平塚市中央公民館	2013	南館	一般地域 KY 916 ス N
				中央館	2階地域 KY 916 ス N
				北館	地域資料 KY 916 ス O
9条を生きるー平和をつくる民衆ー	前田朗著	青木書店	2012	西館	1階新刊棚 323.14 マ N
死んでも負けない	古処誠二著	双葉社	2012	中央館	2階文学 913.6 コ N
戦時下のベルリンー空襲と窮乏の生活1939ー45ー	ロジャー・ムーアハウス著 高儀進訳	白水社	2012	西館	2階4 234.3 ム N
東南アジア占領と日本人ー帝国・日本の解体ー(戦争の経験を問う)	中野聡著	岩波書店	2012	西館	2階7 391.4 ナ N
独ソ戦争はこうして始まった	守屋純著	中央公論新社	2012	西館	2階5 319.38 モ N
沖縄と米軍基地(角川oneテーマ21 A-140)	前泊博盛著	角川書店	2011	南館	17~18 G 395.39 マ M
				中央館	2階社会 395.39 マ N
				西館	2階7 395.39 マ M
米軍基地と神奈川(有隣新書 69)	栗田尚弥編著	有隣堂	2011	中央館	2階地域 KY 213.7 ク N
				西館	2階12 KY 213.7 ク M
慈雨の人ー韓国の土になったもう一人の日本人ー	江宮隆之著	河出書房新社	2013	中央館	2階文学 913.6 イミ N
調印の階段	植松三十里著	PHP研究所	2012	中央館	2階文学 913.6 ウエ N

戦争と平和に関する新しい本(児童向け)

(平成24年6月1日～平成25年5月31日に図書館に入った本です)

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
あの世からの贈りもの(語りつぐ戦争 平和について考える)	小沢清子文 松 谷春男絵	国土社	2012	中央館	1階 文学 913 ア N
おもいだしてくださいあのこどもたちを	チャナ・バイヤー ズ・アベルス構 成・文 おびただ ず訳	汐文社	2012	中央館	1階1～7 234 オ N
				北館	児童6 234 オ N
				西館	児1 234 オ N
語り伝えるアジア・太平洋戦争ービ ジュアルブッケー第5巻 おわらない 戦後と平和への道	吉田裕文監修	新日本出版社	2012	西館	児1 210 カ N
くつがいく(日・中・韓平和絵本)	和歌山静子作	童心社	2013	西館	絵本アーソ E ク O
原子力がわかる事典ー正しく知ろう！ しくみから放射線・原発までー	原子力教育を考 える会監修	PHP研究所	2012	中央館	1階1～7 539 ケ N
				西館	児5～6 539 ケ N
さがしています	吉田裕文監修	新日本出版社	2012	中央館	1階えほん E サ N
				北館	児童えほん E サ N
				西館	絵本アーソ E サ N
				南館	えほん E サ N
さくら(日・中・韓平和絵本)	田畑精一作	童心社	2013	西館	絵本アーソ E サ O
ストップ原発ーカラー図解ー4 原発 と私たちの選択	高橋真樹文 辻 信一監修 水野 あきら絵	大月書店	2012	中央館	1階1～7 543 ス N
				西館	児5～6 543 ス N
				南館	児童3 543 ス N
だれにも言えない約束(文研じゅべ にーる)	ジーン・ブッカー 作 岡本さゆり訳 中山成子絵	文研出版	2013	北館	児童1～2 933 タ O
ちえちゃんのおはじき(クローバーえ ほんシリーズ)	山口節子作 大 畑いくの絵	佼成出版社	2012	中央館	1階えほん E チ N
				北館	児童えほん E チ N
				西館	お話コーナ E チ N
名前をうばわれた少女ーわたしはエ ファじゃないー	ジョアン・M. ウ ルフ作 日当陽 子訳 朝倉めぐ み絵	フレーベル館	2012	中央館	1階 文学 933 ナ N
				北館	児童1～2 933 ナ N
				西館	児1314 933 ナ N

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵情報	
				館名	請求記号
はだしのゲンわたしの遺書	中沢啓治著	朝日学生新聞社	2012	西館	児5~6 726 ハ N
八月の光	朽木祥作	偕成社	2012	中央館	1階 文学 913 ハ N
				西館	カウンタ前 YA 913 ハ N
				南館	YA YA 913 ハ N
ビルマの竖琴(偕成社文庫 3021)	竹山道雄著	偕成社	1985	西館	児18 B 913 ヒ N
へいわってどんなこと? (課題図書 2012年 1・2年生)(日・中・韓平和 絵本)	浜田桂子作	童心社	2011	中央館	おすすめ E ^ M
				北館	児童えほん E ^ N
				西館	お話コーナ E ^ N
				南館	えほん E ^ N
ぼくのこえがきこえますか(日・中・韓 平和絵本)	田島征三作	童心社	2012	中央館	1階えほん E ホ N
				北館	児童えほん E ホ N
				西館	お話コーナ E ホ M
				南館	えほん E ホ N
火垂るの墓(徳間アニメ絵本 5)	野坂昭如原著	徳間書店	1988	中央館	1階えほん E ホ K
				北館	児童えほん E ホ D
				西館	お話コーナ E ホ N
				南館	えほん E ホ M
やけあとの競馬うま(語りつぐ戦争 平和について考える)	木暮正夫文 お ぼまこと絵	国土社	2012	中央館	1階 文学 913 ヤ N
よしこがもえた	たかとう匡子作 たじまゆきひこ作	新日本出版社	2012	中央館	1階えほん E ヨ N
				北館	児童えほん E ヨ N
				西館	お話コーナ E ヨ N
				南館	えほん E ヨ N
両手を奪われてもーシエラレオネの 少女マリアトゥー	マリアトゥ・カマラ 共著 スーザン・ マクリーランド共 著 村上利佳訳	汐文社	2012	中央館	1階 文学 936 リ N
わたしたちの「無言館」	窪島誠一郎作	アリス館	2012	中央館	1階1~7 720 ヲ N
				西館	児5~6 720 ヲ N

核兵器廃絶平和都市宣言

わたくしたちのまち平塚は、過去に戦災を被り地域の多くを焼失した悲しい歴史をもつています。そして今のわたくしたちには、こうした惨禍をくり返すことのないよう、平和を守り次代へ引き継いでいく責務があります。

しかし、現在地球上には、数多くの核兵器が蓄えられ、人類に深刻な脅威を与えています。

世界の平和と安全は、すべての人の願いです。平塚市は、「国際平和の年」を迎えるにあたり、美しい地球と輝かしい未来を守るため、国是である非核三原則の順守とあらゆる核兵器の廃絶を願い、「核兵器廃絶平和都市」を宣言します

昭和六十年十二月二十日

平塚市

特集展示・平和の本 目録 平成25年版

平成25年(2013年)7月発行

編集 平塚市中央図書館

発行 平塚市中央図書館

〒254-0041

神奈川県平塚市浅間町12-41

電話 0463-31-0415

